

# ほやほや

福井赤十字病院広報誌

vol. **064**  
平成30年10月発行

Japanese Red Cross Fukui Hospital

**日本赤十字社** 福井赤十字病院  
Japanese Red Cross Society

ご自由に  
おとりください。



## 日本赤十字社福井県支部 創立130周年記念行事レポート

日本赤十字社名誉副総裁 高円宮妃殿下 ご臨席

【医療記事】病理診断科部

教えてドクター Q&A(消化器内科)

病棟紹介(1-6病棟)

中央放射線部 豆知識

救護班派遣

災害対応訓練

生きるを伝える写真展mini

栄養課おすすめレシピ

イベントスケジュール

## カルシウムたっぷり! 秋刀魚と小松菜のグラタン

9月に福井しあわせ元気国体を迎え「スポーツの秋」真っ只中の福井。秋に旬を迎える食材も豊富で「食欲の秋」も忘れてはなりません。カルシウムは骨格の強化や筋肉の収縮に重要な成分ですが、カルシウム等のミネラルは吸収されにくく汗と一緒に排出されてしまいます。そのため十分に摂る必要があります。ビタミンDやビタミンKと一緒に摂ることで、カルシウムの吸収率を高め、吸収されたカルシウムの骨への取り込みを助けてくれます。日常的にカルシウムを多く含む食品を摂取しましょう。

### 材料(2人分)

秋刀魚(3枚おろし).....1尾	●ホワイトソースの材料
レモン果汁.....少々	牛乳.....200ml
オリーブオイル.....3g	薄力粉.....20g
チーズ.....20g	バター.....5g
	塩・黒胡椒.....少々
	コンソメ顆粒.....2g
	小松菜.....100g

### 作り方

- 秋刀魚を3cm幅に切りレモン果汁をふる。
- 「ホワイトソース」を作る。ボールに牛乳と小麦粉を入れ泡だて器でダマがなくなるまで混ぜ、ザルでこしながら鍋に入れる。中火にかけバター、塩、黒胡椒、コンソメを加え煮詰める。とろみがついてきたら小松菜を加え、柔らかくなるまで火にかける。
- 耐熱皿にオリーブオイルを塗り、ホワイトソースを半分ほど加え、その上に秋刀魚を並べ、残りのホワイトソースをさらに加えてチーズをのせる。
- 220℃のオーブンで15～20分焼き、表面に焼き色が付いたら出来上がり。



栄養課  
おすすめ!

### 栄養量(1人分)

エネルギー.....	333kcal
たんぱく質.....	16.6g
脂質.....	22.6g
炭水化物.....	14.1g
塩分.....	1.1g
カルシウム.....	277mg
ビタミンD.....	9.8μg
ビタミンK.....	109μg

### イベントスケジュール

- DUO詩音コンサート  
11/22(木)・12/27(木) 13:30～14:00
- こころの薬箱コンサート  
11/9(金)・12/14(金) 13:00～13:30
- 歸山さんみんなで歌おう!ピアノコンサート  
11/14(水)・12/12(水) 13:30～14:00
- FRMコンサート  
11/16(金)・12/21(金) 13:30～14:00
- 禁煙教室 11/5(月)・21(水)・12/3(月)・19(水) 13:00～
- 日曜乳がん・子宮がん検診 10/28(日)・12/16(日) 9:00～11:30
- 市民公開講座  
「生き生き・元気・リハビリ!」11/10(土) 13:30～16:00  
(会場:院内講堂)  
「赤十字の進めるがん治療」12/1(土) 13:30～16:00  
(会場:フェニックスプラザ)

詳細は当院ホームページをご覧ください。

## 今回の表紙

### 人に優しく寄り添う姿勢を学びました

腰をかがめながら、患者さんに和やかに話しかけられる名誉副総裁高円宮妃殿下。その優しい笑顔に誰もが心温まり、癒されたことでしょう。今回のご訪問は、人に寄り添う姿勢を学ばせていただいた機会にもなったように思います。



## + 福井赤十字病院

### 理念

人道・博愛の精神のもと、県民が求める優れた医療を行います。

### 基本方針

- 患者さんの権利と意思を尊重し、協働して医療を行います。
- 安全と質を向上させ、優しい医療を行います。
- 人間性豊かで専門性を兼ね備えた医療人を育成します。
- 急性期医療・疾病予防・災害時医療に積極的に取り組みます。
- 保健・医療・福祉と連携し、地域社会に貢献します。

〒918-8501 福井県福井市月見2丁目4番1号  
TEL.0776-36-3630代 FAX.0776-36-4133  
E-mail webmaster@fukui-med.jrc.or.jp  
http://www.fukui-med.jrc.or.jp/  
広報に関するご意見、ご感想をお待ちしています。

## ほやほや

“ほやほや”と納得できる情報、できてきた“ほやほや”の情報をみなさまに提供していく季刊発行の院内情報誌です。院内の広報委員の皆で毎回その季節に合った特集を組み、お役に立てる情報を掲載すべく病院各部門のスタッフそれぞれから原稿を集め誌面を制作しています。

# 日本赤十字社福井県支部 創立130周年記念行事レポート

7月24日・25日、日本赤十字社名誉副総裁 高円宮妃殿下のご臨席のもと、日赤福井県支部創立130周年記念行事を開催。地元の偉人で、日本赤十字社病院（当時博愛社病院）の初代院長だった橋本綱常先生の胸像除幕式の初代院長だった橋本綱常先生による院内視察、記念大会などが行われました。

## 橋本綱常先生胸像除幕式

式には、高円宮妃殿下をはじめ、大塚義治日本赤十字社副社長、知事の西川一誠支部長、綱常先生の子孫・橋本長茂さん、足羽小学校の児童ら40名が出席されました。



## 日本赤十字社の生みの親 橋本綱常先生

日本赤十字社病院長である橋本綱常先生は、幕末福井の俊秀・橋本左内先生の実弟。1883年、スイスジュネーブで開かれた第3回万国赤十字総会に日本の医師として初めて出席。日本に赤十字社を創立することに疑念を持つ出席者に対し、赤十字精神が日本の精神と道徳の根底と同一であることを説き、日本が断じて欧州諸国に劣っていない実情を強調して日本赤十字社を誕生させました。



## 院内視察

高円宮妃殿下は、患者さんたちに腰をかがめながら「お加減はいかがですか。よくお休みになれますか。お大事になさってください」とお声をかけておられました。患者さんは、「食事や睡眠のことなど、一つひとつ気遣って優しい言葉をかけてもらいたい」と感謝されていました。



高円宮妃殿下より「福井県支部は災害救護やボランティア養成などに積極的に取り組んでおり、心強く思います」とのお言葉を受け、出席した県内各地の赤十字奉仕団員ら1600人は、被災地支援など活動の発展へ決意を新たにしました。



戦争中傷病者を助ける時に、赤十字看護師が着用していた救護服姿の看護師

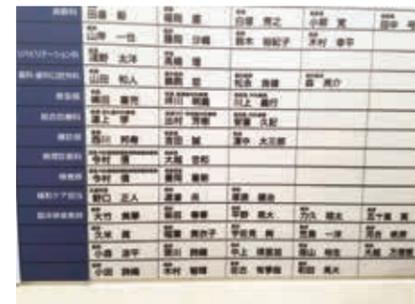
## 創立130周年記念大会





病理診断科 副部長  
大越 忠和

## 病理診断科では、組織や細胞を顕微鏡で観察し、病気の有無や種類を診断しています。



総合案内横、診療科・医師一覧にある「病理診断科」



顕微鏡で観察する様子

当院の正面玄関エントランスホール右側の壁に掲示されている診療科・医師一覧には病理診断科という欄があります。また、外来2階7番ブースに、消化器センター・麻酔科とともに病理診断科も表示されています。ご存じでしょうか？

病理医を主人公とした漫画やこれを原作としたTVドラマ、また、女優の芦田愛菜さんが「将来は病理医になりたい」と発言したことなどから、病理医・病理診断というものが医療従事者でない方にも認知されつつありますが、よく知らない方も多いのではないのでしょうか。

病理医とは、病理診断を専

門とする医師であり、通常、患者さんを直接診察・治療したり、患者さんとお話したりすることはありません。病理診断とは、患者さんの身体から採取されたものを主として顕微鏡で観察し、病気の有無や、病気の種類などを判断・診断する医療行為です。病気を治療するためには、まずその患者さんがどういふ病気であるかを正しく診断することが必要です。特に、癌なのか良性なのかということとは極めて重要ですが、癌であることの最終確定は病理診断によってなされます。

病理診断には大雑把にいうと組織診断と細胞診断の2種類があります。

**組織診断 (組織診)**

例えば、胃カメラや大腸カメラの検査の際に、潰瘍やポリープなどの異常が見つかる時、その一部を採取します。あるいは、乳房に「しこり」(腫瘤)が見つかり、癌の可能性があるとすると、太い針を刺してしこりの一部を採取します。その他にも、全身のあらゆる臓器から病変が採取されてきます。このようにして患者さんの身体から採取された臓器の一部(数mm〜せいぜい数cm)は、病理診断科に提出され、顕微鏡標本となつて、病理医が観察して癌であるかどうかが決められます。

また、癌と診断されて手術となつた場合には、摘出された臓器から標本を作製し、癌のタイプや進行具合、癌が取り切れているかどうかなどを調べます。

**細胞診断 (細胞診)**

例えば、肺癌では痰の中に、膀胱癌では尿の中に癌細胞が混じっていることがしばしばあります。痰や尿の中に混じっている細胞を顕微鏡で観察して、癌細胞の有無を調べるのが細胞診断です。また、子宮頸癌検診では、子宮の入り口をブラシや綿棒でこすつて、剥がれ落ちてきた細胞の中に、癌細胞があるかどうかを調べます。組織診断と同様に、全身の様々な臓器から細胞が検査に出されます。

以上の様に、病理診断科に所属する病理医、その他検査技師などのスタッフは、患者さんからは見えないところで、日々顕微鏡を覗いてその役割を果たしています。

## 教えてドクター

# Q & A

### 《消化器内科》

ヘリコバクター・ピロリ菌は胃がんの主な危険因子であり、ピロリ感染胃炎にともなう胃粘膜萎縮の進展が胃がんになる危険性を増大させることが知られています。

ヘリコバクター・ピロリ菌



胃内に棲息する長さ4μmのらせん状のグラム陰性桿菌で、4~8本の鞭毛をもつ。

### ピロリ除菌について

**Q. ピロリ除菌治療は、どうしたら受けることができますか？**

**A.** まず、胃内視鏡検査(胃カメラ)もしくは胃透視検査(バリウム検査)を受ける必要があります。検査でピロリ菌感染の疑いがあればピロリ菌に感染していることを専用検査(7種類の方法があります)で確認します。陽性結果であれば除菌治療対象となります。

**Q. ピロリ除菌治療はどうするのですか？**

**A.** 胃酸分泌抑制剤1種類と抗生物質2種類の計3種類のお薬を1週間内服します。副作用などで内服中止となることがなければ、約90%の方が除菌に成功します。

**Q. ピロリ除菌治療の副作用は？**

**A.** 抗生物質を1週間内服するので、腸内細菌のバランスの乱れが原因で、軟便や下痢になったり、味覚が低下したり、発疹が出たりすることがあります。便秘異常や味覚異常は自然軽快するので内服は継続して構いませんが、発疹が出た場合(薬疹)には内服を速やかに中止していただく必要があります。

### ピロリ除菌の効果について

**Q. ピロリ除菌の効果は？**

**A.** 胃十二指腸潰瘍患者ではピロリ除菌に成功すると潰瘍はほぼ再発しなくなります。また、ピロリ除菌により胃がんになる危険性が低下するとされています。

**Q. ピロリ除菌に成功すると胃がんにならなくなるのですか？**

**A.** 一度もピロリ菌に感染したことがない方が胃がんになる危険性はほぼないとされていますが、長期間ピロリ菌に感染した胃はピロリ除菌に成功しても胃がんになる危険性はゼロにはなりません。除菌成功後も1~2年ごとの胃カメラ等の検査が必要です。実際にピロリ除菌成功後の方からも、胃がんが発見されています。

### 胃がんリスク検診について

**Q. ABCリスク診断って何ですか？**

**A.** 採血でピロリ菌に対する抗体を測定して、ピロリ菌感染を診断するとともに、ペプシノーゲンという胃から分泌されるタンパク質の量を測定して、胃粘膜の萎縮の程度を同時に評価することで胃がんになる危険性を分類するものです。A群はほぼ胃がんにはならないと考えられていますが、それでも数年に一度は胃カメラ等の検査を受けることが好ましいとされています。B、C、D群はピロリ感染陽性(D群は胃粘膜萎縮が高度となりすぎてピロリ菌が自然に消えてしまった群)かつ胃粘膜萎縮の進展度で各々分類されますが、B群→C群→D群の順で胃がんの危険性が増大するとされており、少なくとも1~2年ごとの胃カメラ等の検査が必要です。

ABC分類	A群	B群	C群	D群
ピロリ菌(抗体)	-	+	+	-
ペプシノーゲン値	-	-	+	+
胃粘膜の状態	正常	軽度萎縮	中等度萎縮	高度萎縮
胃がん危険度	低	→ 高		
胃がん発生率*	年ほぼゼロ	1000人に1人	500人に1人	80人に1人

\*日本胃がん予知・診断・治療研究機構より



**Q** 被ばくはありますか？  
**A** 使用する放射線（X線）の量は体に影響が出ると言われている量よりもはるかに少ない量を使用しています。

**Q** 痛いと言いますが…。  
**A** 乳腺の重なりをなくし見やすくするために、器具を用いて押さえて撮影します。もし、強く痛みを感じるようであれば担当者に申し出てください。

現在、乳がんは11人に1人の割合で罹患しています。乳がんを発見するために用いられるX線撮影をマンモグラフィといいます。撮影時間は10分程度で終わります。当院では通常、超音波検査と組み合わせて診断が行われています。定期的に検査を受けましょう。

中央放射線部からの  
**豆知識**  
**マンモグラフィって  
 どんな検査？**

## 病棟紹介

# 1-6病棟

1-6病棟は、腎臓・泌尿器科と循環器内科の混合病棟です。循環器内科は「患者さんの心と心臓に分かりやすく、高度な医療を安全に施行する。」を、腎臓・泌尿器科は「内科的腎疾患と泌尿器科的疾患を統合的に診療する。」を目標に医療・看護を提供しています。認定看護師や移植コーディネータを中心に看護の専門的な知識や技術を用いて支援を行い、患者さんやご家族と共に考える姿勢を大切にしています。当病棟の看護師が多職種協働で行っているチーム医療をご紹介します。



心臓カテーテル検査

### 循環器内科の高度な医療を安全に提供するチーム医療

循環器内科は狭心症や心筋梗塞などの虚血性心疾患の患者に対して、常に冠動脈形成術（PCI）ができるように医師、看護師、コメディカルが緊急体制を整えています。以前は鼠径部からの治療を行っていましたが、侵襲を少なくするため橈骨動脈（上肢）からの治療が多くなっています。

### 心臓リハビリチームがサポート



心臓リハビリ

虚血性心疾患や心不全患者さんは早期から心臓リハビリを開始します。医師、看護師や理学療法士・作業療法士が連携して、心臓に負担をかけないようにリハビリを行い、早期の退院ができるようにしています。

### 循環器チームで心臓病教室と心不全看護外来



心臓病リハビリカンファレンス

心臓病教室

心不全患者さんを対象に、医師・慢性心不全看護認定看護師・リハビリ・栄養士・医療ソーシャルワーカーと共に心臓病教室を開催しています。心臓病と上手につき合っていくための必要な知識を提供し、食事やリハビリ、退院後の指導を行っています。心不全看護外来でも認定看護師が退院後の看護を継続させています。

### 透析患者にチーム医療で生体腎臓移植

腎臓・泌尿器科は、生体腎臓移植を年間数例行っています。腎移植が決定したら、透析認定看護師や移植コーディネータが移植前の外来から定期的に関わり、身体的精神的なフォローを行っています。また医師・看護師だけでなく、薬剤師・栄養士・検査技師などを含めた医療チームが連携し、合併症を起こさないように移植した腎臓を定着させています。透析が必要だった患者さんが通常に社会復帰されています。

早期離床、退院支援のために排尿ケアラウンドも行っています。



腎生検



腎臓・泌尿器科カンファレンス



排尿ケアラウンド

## 災害対応訓練

9月8日（土）に福井赤十字病院災害対応訓練を行いました。福井市で震度7の地震が発生し、地震から3日間経過したことを想定。避難所から来院された患者や、ライフラインの途絶により地域の医療機関で人工透析が困難な患者など、災害発生から3日後に起こりうる状況への対応訓練でした。

当院職員220名の他に日本赤十字社福井県支部、福井県赤十字血液センター、福井市医師会、福井県立病院、市立敦賀病院、武生看護専門学校などにも参加していただき、大規模な訓練となりました。今後は本訓練の問題点を検証し、実際の災害発生時においても対応できるように体制強化に繋がっていきます。

平成30年7月豪雨は西日本を中心に甚大な被害をもたらしました。当院では、特に被害が大きかった広島県呉市に医療救護班を派遣しました。救護活動中に台風が接近したため、一部活動については制限を余儀なくされましたが、台風通過後は患者の診療、地域住民への巡回診療などの救護活動を行いました。7月31日に次の医療救護班となる広島原爆・赤十字病院に引継ぎを行い、福井へ帰還の途につきました。

## 平成30年7月豪雨災害医療救護班を派遣

避難所内の救護所で診療を行う安富医師



避難所の巡回にて被災者の体調を確認する尾崎看護師長



## 生きるを伝える写真展mini

「身体と心に素直に、自分の『生きる』と向き合ってほしい。」そんな想いから始まった、乳がんサバイバー 高橋絵麻さんが企画された写真展。巡回開催されており、福井大学医学部附属病院からのバトンを受け、当院でも9月11～25日に開催しました。訪れた方からは、「自分自身に目を向ける時間も大切なんだと思った」「生きるとは何かについて考えさせられた」など、それぞれの感想が寄せられました。写真展のバトンは、今後福井県立病院、福井済生会病院へとつなげられます。



赤エリア（重傷者エリア）で診療を行う医療チーム



災害対策本部で対応する職員